

東永谷中だより

横浜市立東永谷中学校

令和4年2月

自然のめぐみ

副校長 椎名 陽介

1月の初めは横浜でも雪が積もり、子どもたちも校庭でわずかに残った雪を投げ合ったり、かわいらしい雪だるまをつくったりしていました。2月の寒さはまだまだ厳しいですが、足もとを見れば、ハコベやイヌノフグリが顔を出し、少しずつ季節が移ってきているのだと感じます。こよみも立春。暖かい日差しが少しずつ増え、風の穏やかなときには、日の光のエネルギーを感じ、とても気持ちがいいです。



この冬、東永谷中学校に太陽光パネル約110台が屋上に設置されました。提携会社、東京ガスさんとの連携で運用していきます。現在最終調整中で、本格的な運転開始は来年度くらいからになりそうです。発電した電気は平常時の校内電力供給の一部をまかない、さらに災害などで停電した際、夜間でも蓄電池からの供給で防災無線や照明、コンセントなど数日程度、使用できるようになります。本校は地域防災拠点にもなっているので、万一の場合には心強い味方になります。また、持続可能な開発目標（SDGs）に向けて、学校としても限られた土地を有効利用しながら、脱炭素社会の実現に一役貢献できそうです。

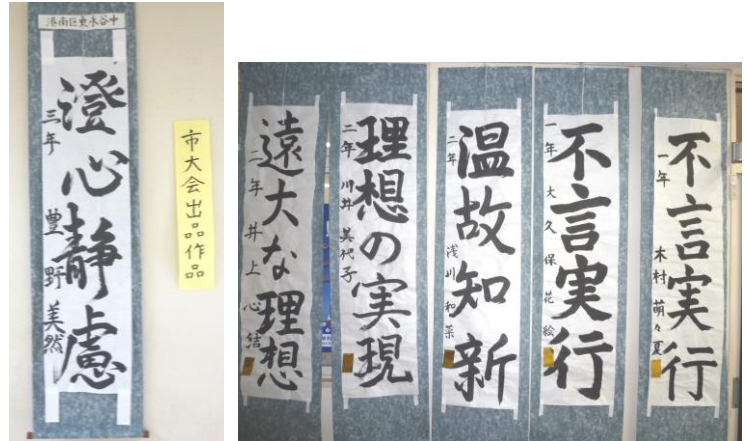
2月に入りこれから学年末テストをむかえます。とくに3年生のみなさんは、受験も正念場。体調に十分気をつけてください。そして蓄えたパワーを十分に発揮してほしいと思います。周りのみんなが応援しています。がんばってください。

正門の横の梅も、つぼみがふくらみました、白い花を見るのが楽しみです。



<書初め展優秀作品>

毎年恒例の書初め展。冬休みに書いた書初めをクラスに展示し、優秀な作品が職員室前に展示され表彰されました。3年豊野さんの作品が、総合文化祭書写展に選ばれました。他にも、金賞、銀賞、銅賞の作品がたくさん選ばれました。



<東中王>

「コロナ禍だからこそできる」縦割りの企画をしようと生徒会本部、生徒協議委員で話し合いを重ね、オンラインによるクラス対抗戦でのクイズ大会を開催しました。昼休みの短い時間ですが、クラスで協力して難問に立ち向かい、正解の音にクラスで一喜一憂する姿が見られました。決勝に残ったのは、1年2組、2年3組、2年4組、3年2組の4クラスでした。決勝での超難問を一瞬のひらめきで正解していったのは初代「東中王」となった3年2組でした。おめでとうございます。Google meet での慣れない運営や毎日遅くまでクイズを作っていた生徒会本部、生徒協議会委員のみなさん、おつかれさまでした。運営上、まだまだ至らない点もありましたがコロナ禍でもみなさんの笑顔がたくさん見ることができて生徒会本部として嬉しい限りです。これで今年度最後の生徒会企画となりました。この1年間で生徒

会スローガンである「喜怒哀楽」をみなさんの中で体感して頂ければ幸いです。また、新生徒会で様々な企画をしたいと思しますので、みなさんの意見をお待ちしています。

生徒会担当教諭 石田義明



今後の主な予定 *変更の場合もあります

2月

- 1日(火) 3年学年末試験
- 10日(木) 個別級小中ブロック交流会
- 17日(木) 1、2年学年末試験
(社・理・保体・技家)
- 18日(金) 1、2年学年末試験
(数・英・国・音)
- 21日(月) 新入生入学説明会
- 22日(火) 3年修学旅行
- 23日(水) // //
- 24日(木) 3年学年代休
1年遠足
- 25日(金) 3年芸術鑑賞

3月

- 8日(火) 卒業式予行
- 9日(水) 卒業式
- 16日(水) ~ 1、2年特別時間割
- 17日(木) 2年自然教室
- 18日(金) // //
- 24日(木) 大掃除
- 25日(金) 修了式・離任式